演題（MS明朝体 14ポイント）

（副題　MS明朝体　10ポイント）

〇氏名\*１（主発表者の前に○を記載　MS明朝体 10ポイント）氏名\*2　氏名\*3

（\*１ 所属 MS明朝体 10ポイント）（\*2 ○○○）(\*3 ○○○）

キーワード：キーワード1、キーワード２、キーワード３・・・3語以内（MS明朝体10ポイント）

**１.はじめに**（7行目から）

この雛形に上書きしてそのまま使用できます。

上下左右余白20mm

本文字25字×43行

見出しMS明朝体太字 10ポイント

文章　MS明朝体　10ポイント

**2．目的**

見出しはある程度自由につけて頂いて結構です。

**3．方法**

プライバシー保護の方法

１． 個人を特定することが可能な氏名、イニシャルまたは「呼び名」は記載せず、アルファベットなどの記号（A さん、B 氏など）を用いる。仮名を用いる場合は、本名が類推されるような名前は使用しない。なお、対象者から実名公表の承諾を文書で得ている場合は、その旨を明記する。

２． 実年齢や住所は記載しない。生活史に関連する固有名詞は意味を有しないアルファベット（A 市、B 町、P 社、Q 大学など）を用い、経過に関しては「18 歳で就職」「25 歳で発症」など生活年齢で表記し、現在の年齢が推定されないようにする。

３． 日付は臨床経過を知ることが必要だと判断される場合に、個人が特定できない範囲で記載する。年については、発表者のかかわり開始を X 年とし、X+１年、X-１年といった記載を用いる。

４． プライバシー保護のために事例の一部を加工した場合は、その旨を明記する。

事例を発表する場合の倫理的配慮

１． どのような倫理的配慮を行ったのかを必ず明示する。

２． 発表が所属機関にも承認されていることを記載する。

３． 口頭にても同意を得ることが難しい場合は、発表者がその事情について発表先の担当者に報告する。

(日本集団精神療法学会　研究倫理ガイドラインより)

**4．結果**

**5．考察**

**6．結論**

**7．文献**

**8．利益相反**

　利益相反(COI)がある場合は必ず記載し、ない場合は「発表者に開示すべきCOIはありません」などの記載を入れてください。

不明な点があればJAGP40企画運営委員会までメール(jagp40@jagp1983.com)でお問い合わせください。